

# 商工センター 映画上映会

## 「銀河鉄道の父」



入場無料

何があっても息子を信じて、  
みんなで生きた。  
あなたは家族の希望だから――

# 銀河鉄道の父

役所広司  
菅田将暉 森七菜 豊田裕大  
池谷のぶえ 水澤詩音 益岡徹  
坂井真紀 / 田中泯  
監督 成島出

原作 門井慶喜『銀河鉄道の父』(講談社文庫)

生誕記念企画「いきものばかり【STAR】」(リュート・ジャーナルズ)

脚本:坂口理子 音楽:海田庄吾

製作総指揮:木下真也、エグゼクティブプロデューサー:武部由実子、プロデューサー:山川由香子、桂津勝、下出津作、栗原聖也、柴見千鶴、若林プロデューサー:津島史一、原山洋、ラシード・ロビンソン、及川義幸  
脚本:坂井真紀、監修:佐藤清太、脚本:木下真也、音響監修:宮澤晶彦、美術:西村寅彦、美術:宮澤幸夫、VFX:松本千晃、撮影:阿部真央、編集:阿部真央、スクリプター:森 真子、衣裳:宮本実莉、ヘアメイク:田中マサ子、助監督:見立博、制作担当:田辺正樹  
撮影:木下真也、制作プロダクション:キンプリムズ/ソラックス・ジャパン、配給:キンプリムズ、販売:大江戸映画、文化庁文化芸術振興費補助金 ©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

無名だった宮沢賢治を支えた、父と家族の絶対的な愛に涙する。  
日本中に届けたい感動の物語

©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

笑って、泣いて、ぶつかってー弱いけど強い、それが家族。



質屋を営む裕福な政次郎の長男に生まれた賢治は、跡取りとして大事に育てられるが、家業を「弱い者いじめ」と断固として拒み、農業や人造宝石に夢中になって、父・政次郎と母・イチを振り回す。さらに、宗教に身を捧げる東京へ家出してしまう。そんな中、賢治の一番の理解者である妹のトシが、当時は不治の病だった結核に倒れる。賢治はトシを励ますために、一心不乱に物語を書き続け読み聞かせる。だが、願いは叶わず、みぞれの降る日にトシは旅立ってしまう。「トシがいなければ何も書けない」と慟哭する賢治に、「私が宮沢賢治の一番の読者になる!」と、再び筆を執らせたのは政次郎だった。「物語は自分の子供だ」と打ち明ける賢治に、「それなら、お父さんの孫だ。大好きで当たり前だ」と励ます政次郎。だが、ようやく道を見つけた賢治にトシと同じ運命が降りかかる――。

日時 令和6年11月22日(金)

【開場】午後1時30分

【上映】午後2時00分~午後4時10分

会場 東海市立商工センター  
大会議室

定員 100名(定員になり次第締め切ります)

申込み

令和6年11月1日(金)から

東海市立商工センター (0562-33-7772)へ